



2021年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月14日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務管理部長 (氏名) 中川 尚樹

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2021年4月14日

配当支払開始予定日

2021年5月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ開催中止。代表取締役社長による四半期決算説明の動画配信を予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日～2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	1,838	15.8	85		83		103	
2020年8月期第2四半期	2,182	21.9	112		138	439.7	74	

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 65百万円 (%) 2020年8月期第2四半期 90百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	13.63	
2020年8月期第2四半期	9.79	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
2021年8月期第2四半期	6,818		5,871		85.4	
2020年8月期	7,039		6,023		85.0	

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 5,819百万円 2020年8月期 5,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期		12.50		12.50	25.00
2021年8月期		12.50			
2021年8月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,215	7.4	250	31.4	274	29.2	162	28.5	21.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	7,763,040 株	2020年8月期	7,763,040 株
期末自己株式数	2021年8月期2Q	183,120 株	2020年8月期	183,080 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	7,579,954 株	2020年8月期2Q	7,580,080 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2021年4月14日15時30分以降に当社ホームページにて四半期決算説明資料を掲載する予定です。

(四半期決算説明内容の入手方法について)

当社は、2021年4月22日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の皆様の健康と安全確保を第一に考慮した結果、開催を中止することにいたしました。2021年4月22日10時以降に当社ホームページにて四半期決算説明動画を配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、再び新型コロナウイルス感染症の拡大が発生し、経済の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループが属するゲーム業界におきましては、コロナ禍による巣ごもり消費の拡大に伴い、ゲーム会社各社の業績が好調に推移し、活況を呈しました。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大に対して、従業員や家族、取引先をはじめとする様々なステークホルダーの安全を最優先に考え、引き続き在宅勤務や交代制勤務に取り組み、事業への影響を最小限に抑えるように努めてまいりました。そういった中、巣ごもり消費の拡大に伴うゲーム業界の活況を背景として、一部の顧客において、開発タイトルのゲーム内容の追加や見直しが実施されるなど、品質向上に向けた取り組みが活発化しました。一方で、国内のスマートフォン向けゲーム市場は、2018年後半から過熱気味となり、成長の鈍化がみられたものの、コロナ禍による巣ごもり消費の拡大に伴い、一部盛り上がりを見せましたが、既に市場規模としては飽和状態になりつつあることから、顧客において新規タイトルの投入に対して慎重な姿勢が見られました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、各事業において新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、特にデジタルエンタテインメント事業において、現在開発業務を遂行している複数の家庭用ゲームソフトの大型案件について、品質をより一層向上させるために、顧客からの要請により開発スケジュールが変更となり、売上計上時期が下期になった結果、売上高は18億38百万円（前年同期比15.8%減）となりました。

利益面につきましては、上記のとおり売上計上時期が下期になった案件が発生し、売上高が下期偏重になる中、販売費及び一般管理費が前年同期と同水準で推移したことに加え、出勤者への特別手当や在宅勤務手当など、新型コロナウイルス感染拡大防止に想定以上の費用がかかったことから、営業損失85百万円（前年同期は営業利益1億12百万円）、経常損失83百万円（前年同期は経常利益1億38百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益74百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①デジタルエンタテインメント事業

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組む中、新型ゲーム機である「プレイステーション5」や「Xbox Series X/S」向けゲームソフトの開発業務を遂行してまいりました。

ゲームソフト関連の売上は、上記1.（1）に記載のとおり、現在開発業務を遂行している複数の家庭用ゲームソフトの大型案件について、品質をより一層向上させるために、顧客からの要請により開発スケジュールが変更となり、売上計上時期が下期になった結果、4億14百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

モバイルコンテンツ関連の売上は、大型のスマートフォン向けゲームの運営業務が安定的に継続していることから、運営売上が好調に推移した一方で、上記1.（1）に記載のとおり、顧客において新規タイトルの投入に対して慎重な姿勢が見られ、前年同期と比べて開発案件の完了が少なかったことなどにより、11億22百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

パチンコ・パチスロ関連の売上は、以前から需要の高いゲームソフト関連やモバイルコンテンツ関連に開発人員をシフトしていることから、70百万円（前年同期比28.4%減）となりました。

この結果、当事業の売上高は16億7百万円（前年同期比10.0%減）、営業損失86百万円（前年同期は営業利益80百万円）となりました。

②その他事業

当第2四半期連結累計期間におきましては、コロナ禍による巣ごもり消費の拡大に伴い、引き続き家庭用カラオケ楽曲配信事業のロイヤリティ売上が伸長いたしました。一方で、SI事業においては、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）に対する期待感・必要性の高まりやコロナ禍における消費行動の変化を背景に、新しい取引先からの開発業務の引き合い・相談が寄せられ、商談が進行中ではあるものの、前年同期に大型案件の開発完了があったことの反動減などにより、当事業の売上高は2億30百万円（前年同期比41.8%減）、営業利益1百万円（前年同期比96.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して2億21百万円減少し、68億18百万円となりました。資産の部におきましては、現金及び預金、仕掛品などが増加した一方で、売掛金、有価証券などが減少したことにより流動資産が1億21百万円減少しております。また、投資有価証券などの減少により固定資産が99百万円減少しております。

負債につきましては、前受金などが増加した一方で、買掛金、未払法人税等、賞与引当金などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して68百万円減少し、9億46百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払いに伴う利益剰余金の減少により、前連結会計年度末と比較して1億52百万円減少し、58億71百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1億55百万円減少し、8億66百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、62百万円（前年同期は2億84百万円の資金獲得）となりました。これは主に売上債権の減少額8億13百万円、前受金の増加額53百万円、減価償却費39百万円、投資有価証券評価損25百万円などの資金の増加要因があった一方で、たな卸資産の増加額7億54百万円、税金等調整前四半期純損失の計上額1億8百万円、賞与引当金の減少額57百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は、0百万円（前年同期は9百万円の資金使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出1億80百万円、有価証券の取得による支出53百万円などの資金の減少があった一方で、投資有価証券の償還による収入2億53百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、94百万円（前年同期は94百万円の資金使用）となりました。これは、配当金の支払額94百万円などがあったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「2021年8月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、2020年10月7日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,562,031	1,586,786
売掛金	1,441,064	627,873
有価証券	354,806	257,035
仕掛品	465,843	1,219,890
その他	57,338	67,924
貸倒引当金	△1,090	△1,090
流動資産合計	3,879,994	3,758,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,298,972	1,305,611
減価償却累計額	△759,525	△776,281
建物及び構築物(純額)	539,447	529,330
工具、器具及び備品	235,500	238,201
減価償却累計額	△206,440	△212,192
工具、器具及び備品(純額)	29,060	26,008
土地	709,565	709,565
その他	71,252	71,252
減価償却累計額	△64,441	△65,670
その他(純額)	6,810	5,581
有形固定資産合計	1,284,883	1,270,485
無形固定資産		
ソフトウェア	39,590	33,546
ソフトウェア仮勘定	—	8,053
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	41,725	43,735
投資その他の資産		
投資有価証券	608,439	523,598
退職給付に係る資産	31,827	34,111
繰延税金資産	51,149	51,345
投資不動産	728,599	728,599
減価償却累計額	△104,354	△109,905
投資不動産(純額)	624,244	618,693
その他	517,194	518,001
投資その他の資産合計	1,832,855	1,745,749
固定資産合計	3,159,464	3,059,970
資産合計	7,039,458	6,818,391

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	156,763	147,214
未払法人税等	34,300	21,949
前受金	40,572	93,686
賞与引当金	117,721	60,035
役員賞与引当金	—	7,200
受注損失引当金	15,194	—
その他	317,097	279,076
流動負債合計	681,648	609,162
固定負債		
役員退職慰労引当金	292,678	296,201
その他	41,634	41,634
固定負債合計	334,312	337,835
負債合計	1,015,961	946,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,184	1,313,184
利益剰余金	3,871,753	3,673,693
自己株式	△173,277	△173,309
株主資本合計	5,978,660	5,780,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,493	38,380
為替換算調整勘定	7,038	13,754
退職給付に係る調整累計額	△14,453	△12,759
その他の包括利益累計額合計	2,079	39,375
新株予約権	25,747	33,923
非支配株主持分	17,010	17,525
純資産合計	6,023,497	5,871,393
負債純資産合計	7,039,458	6,818,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
売上高	2,182,606	1,838,070
売上原価	1,604,611	1,456,183
売上総利益	577,995	381,886
販売費及び一般管理費	465,061	467,345
営業利益又は営業損失(△)	112,933	△85,459
営業外収益		
受取利息	5,251	1,901
受取配当金	4,293	1,319
投資有価証券償還益	—	4,250
不動産賃貸料	21,363	19,095
為替差益	11,750	—
雑収入	4,659	3,159
営業外収益合計	47,318	29,725
営業外費用		
支払利息	25	10
投資有価証券償還損	120	—
投資有価証券評価損	2,320	—
不動産賃貸費用	18,916	18,420
為替差損	—	9,419
営業外費用合計	21,381	27,850
経常利益又は経常損失(△)	138,870	△83,583
特別利益		
投資有価証券売却益	2,159	—
特別利益合計	2,159	—
特別損失		
固定資産除却損	615	—
投資有価証券償還損	12,794	—
投資有価証券評価損	—	25,004
特別損失合計	13,409	25,004
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	127,620	△108,588
法人税、住民税及び事業税	5,168	7,886
法人税等調整額	48,513	△13,679
法人税等合計	53,682	△5,793
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,938	△102,795
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△288	514
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	74,226	△103,309

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,938	△102,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,112	28,887
為替換算調整勘定	△4,572	6,716
退職給付に係る調整額	1,693	1,693
その他の包括利益合計	16,234	37,296
四半期包括利益	90,172	△65,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,460	△66,013
非支配株主に係る四半期包括利益	△288	514

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自2019年9月1日 至2020年2月29日）	当第2四半期連結累計期間 （自2020年9月1日 至2021年2月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失（△）	127,620	△108,588
減価償却費	42,667	39,629
株式報酬費用	7,356	8,176
賞与引当金の増減額（△は減少）	△35,553	△57,686
貸倒引当金の増減額（△は減少）	743	—
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,950	3,522
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	186	157
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△82,521	△15,194
受取利息及び受取配当金	△9,544	△3,220
支払利息	25	10
為替差損益（△は益）	△7,358	8,856
固定資産除却損	615	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△2,159	—
投資有価証券償還損益（△は益）	12,914	△4,250
投資有価証券評価損益（△は益）	2,320	25,004
売上債権の増減額（△は増加）	1,187,785	813,191
たな卸資産の増減額（△は増加）	△627,255	△754,047
前受金の増減額（△は減少）	△109,564	53,114
仕入債務の増減額（△は減少）	△6,462	△9,549
その他	△119,268	△42,224
小計	389,493	△43,097
利息及び配当金の受取額	9,460	4,085
利息の支払額	△25	△10
法人税等の支払額	△114,592	△23,497
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,336	△62,518
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	120,000	△180,000
有価証券の取得による支出	△56,560	△53,611
有形固定資産の取得による支出	△6,655	△9,190
無形固定資産の取得による支出	△5,184	△9,879
投資有価証券の取得による支出	△425,004	—
投資有価証券の売却による収入	108,230	—
投資有価証券の償還による収入	256,560	253,611
投資不動産の取得による支出	△539	—
その他	△623	△301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,777	629

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△32
配当金の支払額	△94,685	△94,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,685	△94,620
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,659	1,264
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	182,533	△155,244
現金及び現金同等物の期首残高	645,045	1,022,031
現金及び現金同等物の四半期末残高	827,578	866,786

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,785,964	396,641	2,182,606	—	2,182,606
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32,328	15,440	47,768	△47,768	—
計	1,818,293	412,081	2,230,375	△47,768	2,182,606
セグメント利益	80,396	32,537	112,933	—	112,933

(注) 1 売上高の調整額△47,768千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,607,371	230,698	1,838,070	—	1,838,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,946	5,704	19,650	△19,650	—
計	1,621,317	236,403	1,857,720	△19,650	1,838,070
セグメント利益又は損失(△)	△86,669	1,210	△85,459	—	△85,459

(注) 1 売上高の調整額△19,650千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。